

トヨタ純正 リモートスタート

取付要領書

本書はリモートスタートの取り付け要領について記載してあります。取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。別冊の「取扱書」は、必ずお客様にお渡しください。

品番

品番	リモートスタートセット	085A0 - 00360
	フィッティングキット	085A1 - 60110

構成部品

リモートスタートセット		No.	品名	品番	個数
	1	1	携帯機	08182 - 00A80	1
	2	2	車載機	085A2 - 00610	1
	3	3	両面テープ (60×50)		1
	4	4	アンテナ	08183 - 00790	1
	5	5	両面テープ (47×47)		1
	6	6	取扱書 (お客様用)	—	1
	7	7	別冊ガイドブック (お客様用)	—	1
	携帯機の電池交換をする際に、バッテリーカバー及びネジを破損/紛失した場合には、バッテリーカバーセット(補給品)をご活用ください。	—	バッテリーカバーセット (補給品)	08182 - 00B80	1

フィッティングキット		No.	品名	品番	個数
	1	1	ハーネス	—	1
	2	2	シーラーテープ (100×60)	—	1
	3	3	クランプ	—	15
	4	4	多重アダプター	085A5 - 00020	1

取り付け上の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています

- ⚠ 注意** ……注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがあることを記載しています
🔊 アドバイス ……スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています

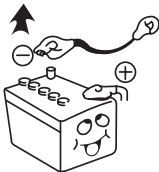
⚠ 注意

- (1) **本製品は、M/T車への取り付けはできません。誤って取り付けると大変危険です。**
 (2) バッテリー接続中に作業を行う場合は、エアバッグセンサー等に衝撃を与えないよう充分注意してください。

- (1) 車両を水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪留めを確実に行ってください。
 (2) 下回り作業中は、安全に配慮し、エンジン始動及び乗車は絶対しないでください。
 (3) 通常のキーによるエンジン始動・停止、電気式ドアロックが正常に作動する事を確認してください。
 (4) 車両部品の取りはずしに際しては、タッピング・スクリューやボルト、ナット類を紛失しないよう部品毎に整理し、復元作業時に間違いのないよう配慮してください。また、車両および取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには充分注意してください。
 (5) バッテリー復元作業終了後、車両機能部品に初期化が必要な部品がありますので、作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。

取り付けの前に

- バッテリーの (-) 側ケーブルをはずす



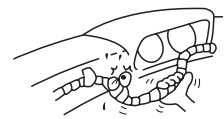
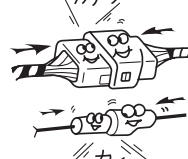
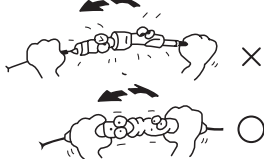
部品の取り付けは

- 寸法にあった工具を使う
- 裏側に注意し、ハーネス噛み込みに注意する

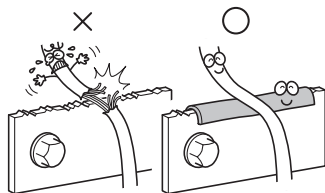


配線は

- コネクターは本体を持ってははずす
- 車両ハーネスとまとめたり、クランプを使用して固定する
- コネクターは確実に接続する
- 無理に引っ張らない



- バリ・エッジ部は保護シート等で保護する



- 車両部品が確実に復元できるようハーネスを処理する

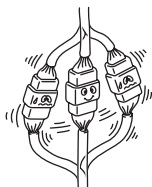


- コネクターは確実に接続する



クランプは

- クランプは締めすぎない
- 余った部分をカットする
- カットした末端が他のハーネスと接触しないように注意する
- コネクターを異音がないようにクランプする



取り付け完了後は

- 取りはずした車両部品は確実に復元する



取り付けに必要な工具等

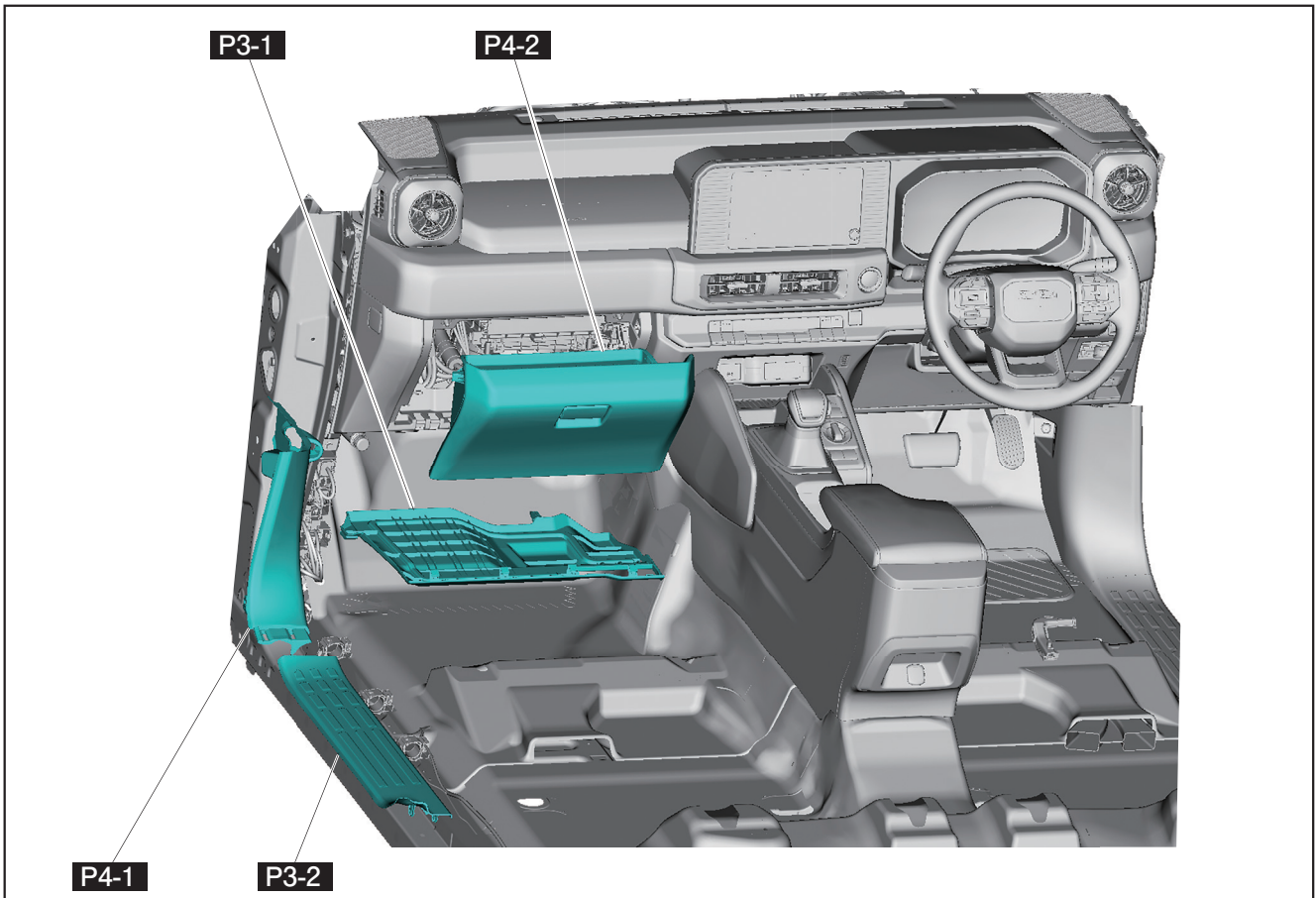
- ・ 一般工具、各種リムーバー、ニッパー、ハサミ、保護テープ、ビニールテープ、ウエス、脱脂剤【イソプロピルアルコール(IPA)純度100%推奨】、トヨタ電気リカレントスター、GTS+
- ・ 参照マニュアル・・・『トヨタ純正(用品)リモートスタート登録集』
 『トヨタ純正(用品)リモートスタートサービス資料 Type10』、修理書、配線図集等

始業点検

ドアロック・パワーウインド・ハザード等、電気系統の作動確認を実施してください。

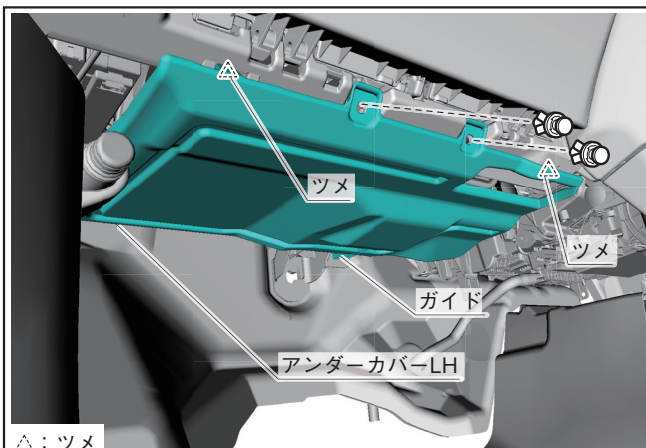
車両部品の取りはずし

詳細は修理書を参照してください。



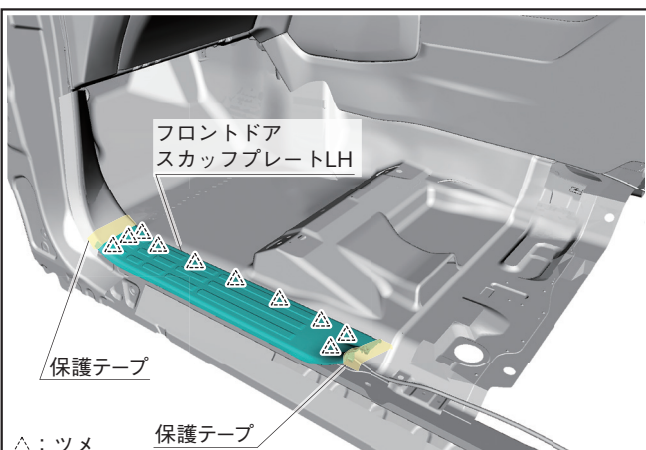
TJP-001

車両部品の取りはずし要領



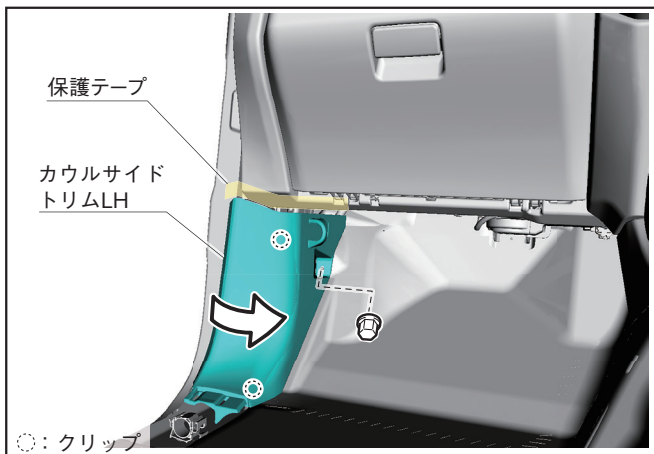
TJP-A05

- P3-1**
- (1) 樹脂クリップ (2箇所) をはずす。
 - (2) ツメ (2箇所) の嵌合をはずし、アンダーカバー LH を取りはずす。



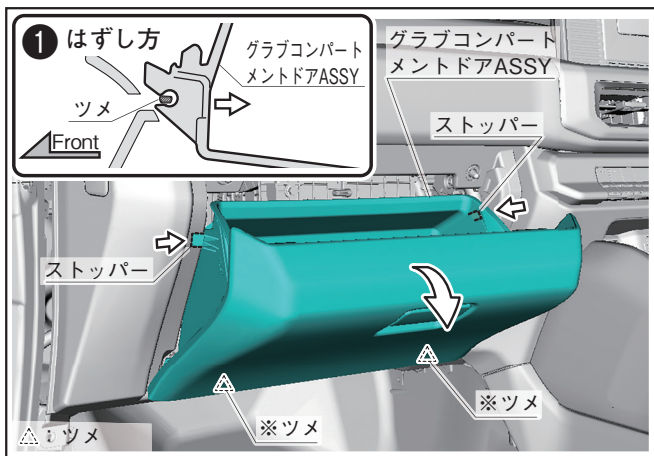
TJP-A02

- P3-2**
- (1) 保護テープを貼り付ける。
 - (2) ツメ (10箇所) の嵌合をはずし、フロントドアスカッフプレート LH を取りはずす。



TJP-A03

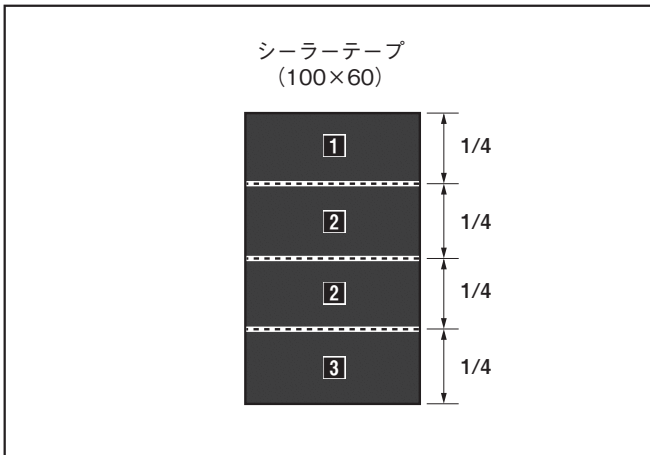
- P4-1**
- (1) 保護テープを貼り付ける。
 - (2) 樹脂ナット (1 個) をはずす。
 - (3) クリップ (2 箇所) の嵌合を矢印方向にはずし、カウルサイドトリム LH を取りはずす。



TJP-A04

- P4-2**
- (1) ストッパー (2 箇所) をはずし、グラブコンパートメントドア ASSY を水平状態に傾ける。
 - (2) ①に従い、※ツメ (2 箇所) を矢印方向にはずし、グラブコンパートメントドア ASSY を取りはずす。

作業前準備

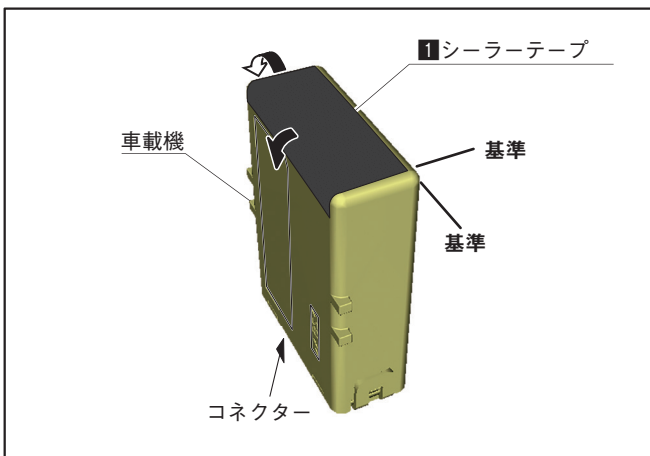


TJP-003

P5-1 テープカット

(1) シーラーテープ (100 × 60) をカットする。

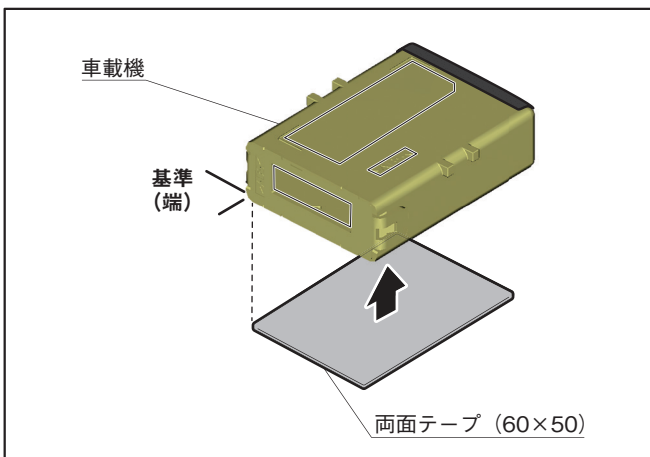
1	P5-2	車載機異音防止用
2	P5-4	アンテナロッド異音防止用
3	P7-1	アンテナロッド固定用



TJP-B01

P5-2 車載機

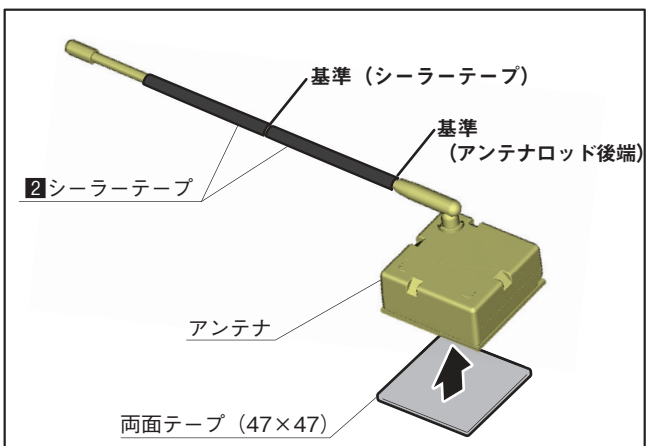
(1) 1 シーラーテープを車載機に貼り付ける。



TJP-B02

P5-3

(1) 車載機を脱脂剤等で洗浄し、両面テープ (60 × 50) を貼り付ける。

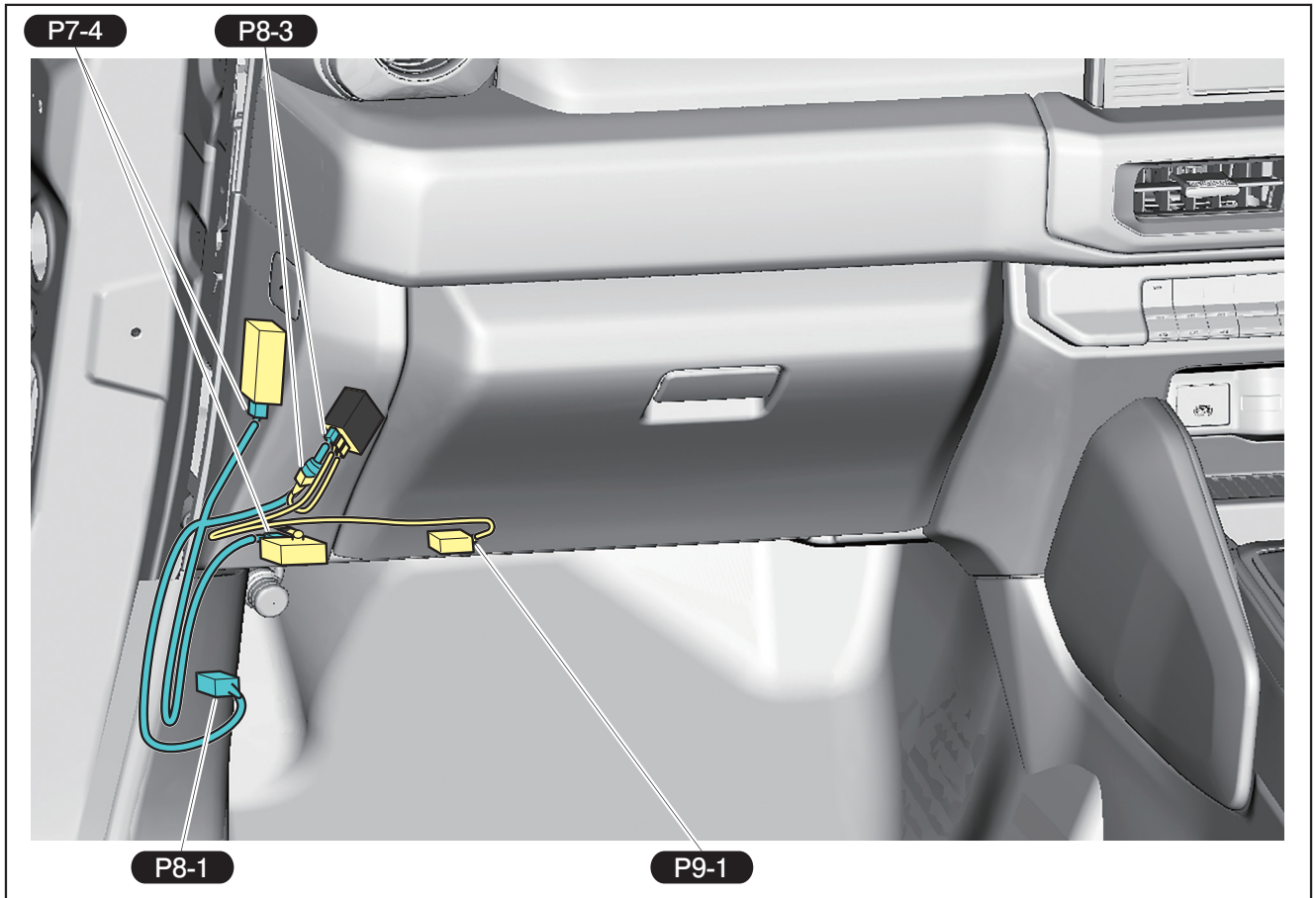


TJP-B03

P5-4 アンテナ

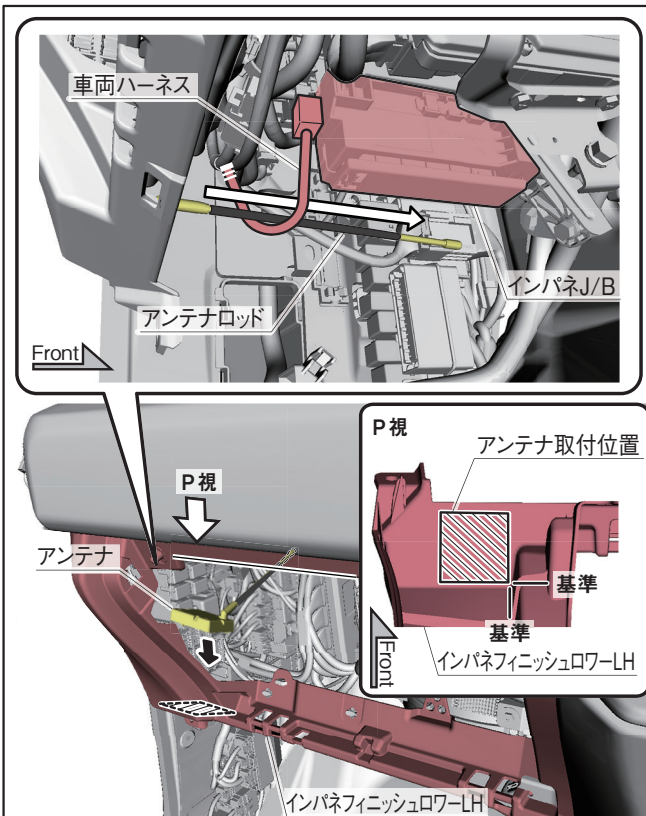
(1) アンテナを脱脂剤等で洗浄し、両面テープ (47 × 47) を貼り付ける。
(2) 2 シーラーテープをアンテナロッドに巻き付ける。

配線概要



TJC-002

車室内の配線

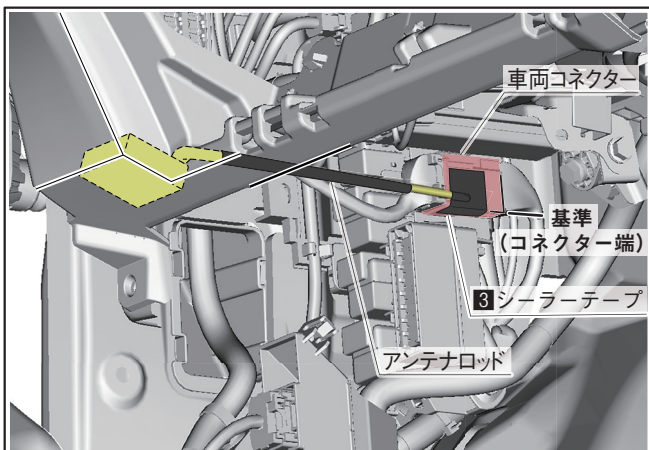


TJP-C02

助手席の配線

P6-1 アンテナの取り付け

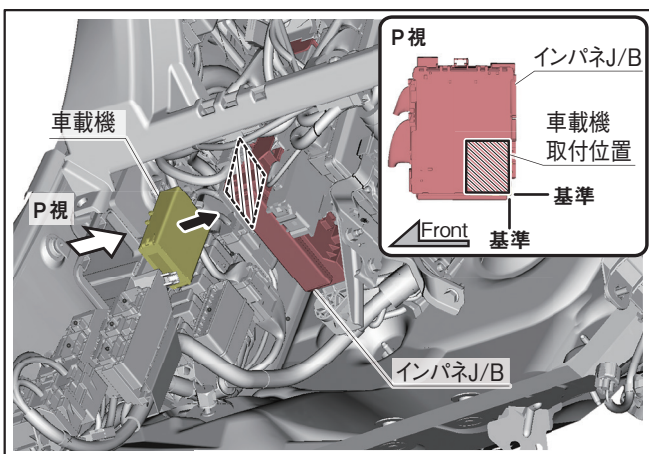
- (1) アンテナ取付位置（斜線部）を脱脂剤等で洗浄する。
- (2) アンテナロッドを車両ハーネスの間に通す。
- (3) アンテナをインパネフィニッシュローワー LHに取り付ける。



TJP-C03

P7-1 アンテナロッドの固定

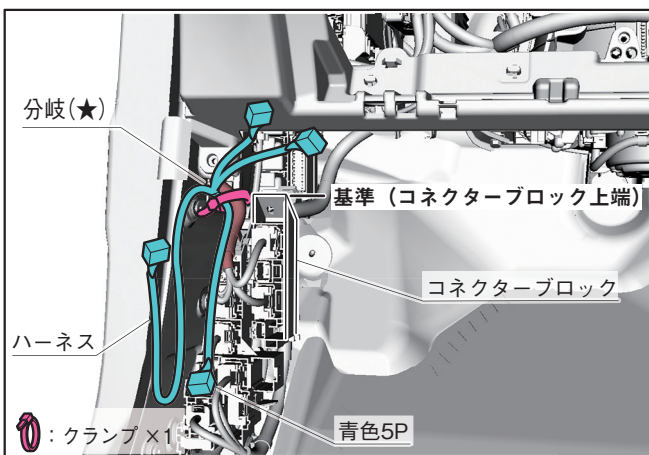
- (1) アンテナロッドを **3** シーラーテープで車両コネクタに固定する。



TJP-C01

P7-2 車載機の取り付け

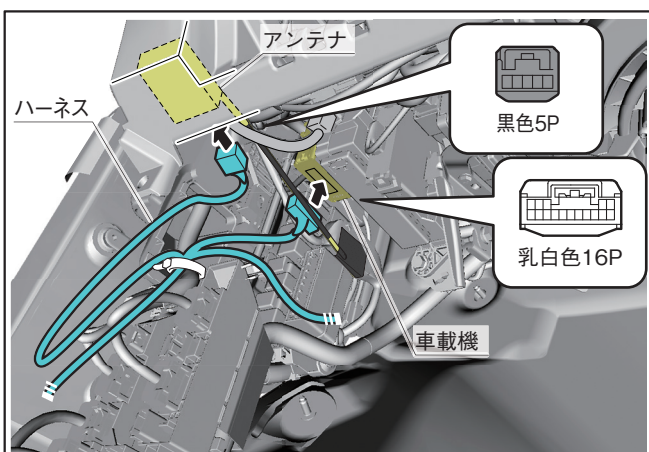
- (1) 車載機取付位置を脱脂剤等で洗浄する。
- (2) 車載機をインパネ J/B に取り付ける。



TJP-C04

P7-3 ハーネスの固定

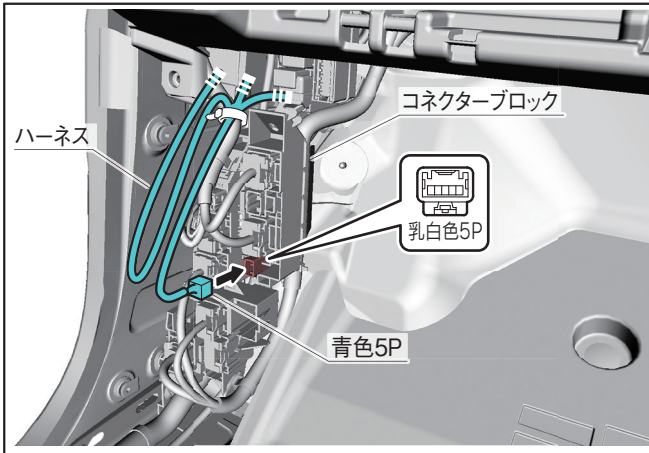
- (1) ハーネスの分岐(★)をコネクタブロック上端に合わせ固定する。



TJP-C05

P7-4 車載機及びアンテナの接続

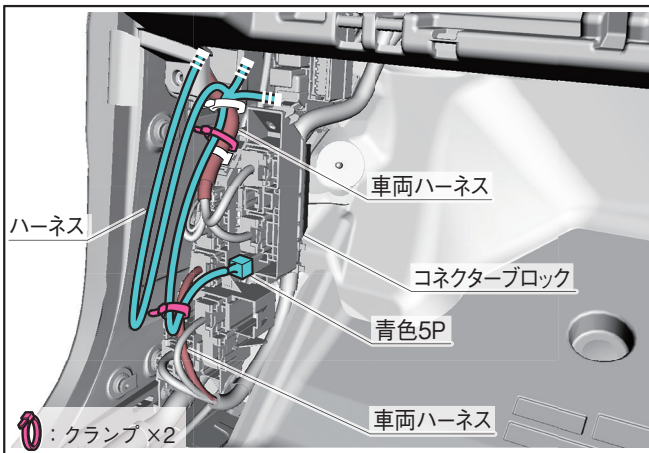
- (1) ハーネスの乳白色 16P コネクタを車載機に接続する。
- (2) ハーネスの黒色 5P コネクタをアンテナに接続する。



TJP-C06

P8-1 乳白色 5P オプションコネクタの配線

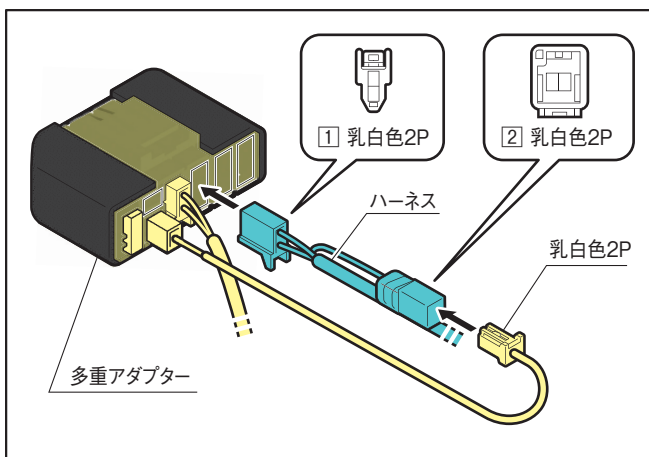
- (1) ハーネスの青色 5P コネクタをコネクタブロックの乳白色 5P オプションコネクタに接続する。



TJP-C07

P8-2 ハーネスの固定

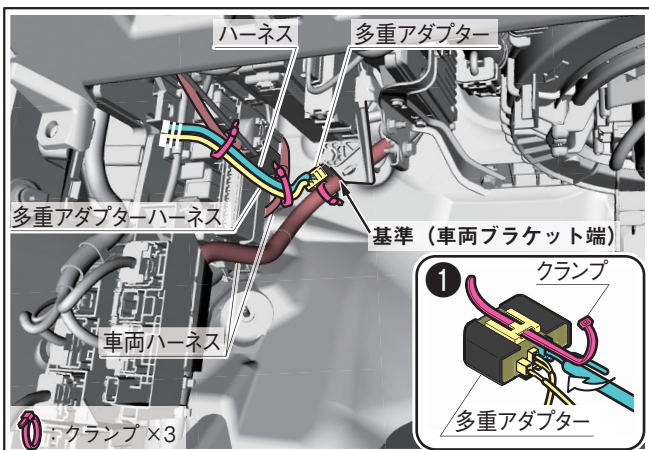
- (1) ハーネスを車両ハーネスに固定する。



TJP-C08

P8-3 多重アダプターの配線

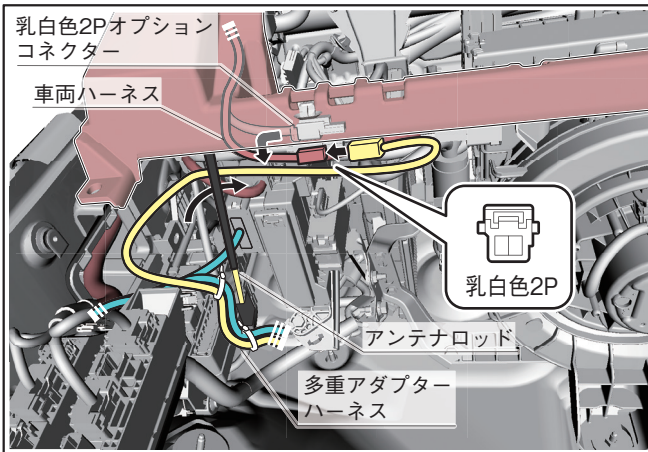
- (1) ハーネスの ① 乳白色 2P コネクタを多重アダプターに接続する。
- (2) 多重アダプターの乳白色 2P コネクタをハーネスの ② 乳白色 2P コネクタに接続する。



TJP-C09

P8-4 多重アダプターの固定

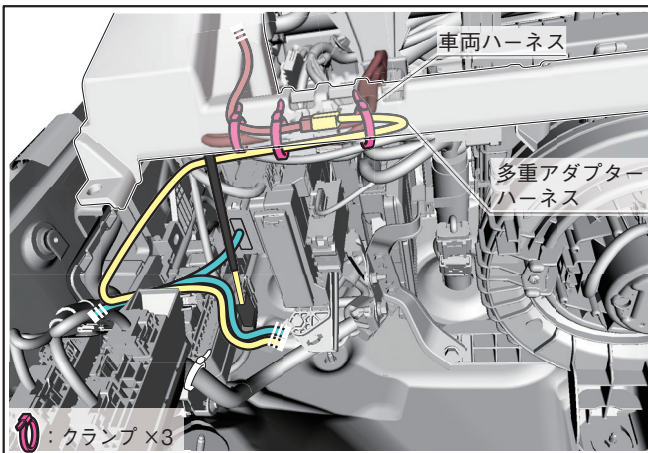
- (1) ①に従い、クランプを多重アダプターに通す。
- (2) 多重アダプターを車両ハーネスに固定する。
- (3) ハーネス及び多重アダプターハーネスを車両ハーネスに固定する。



TJP-C15

P9-1 乳白色 2P オプションコネクタの配線

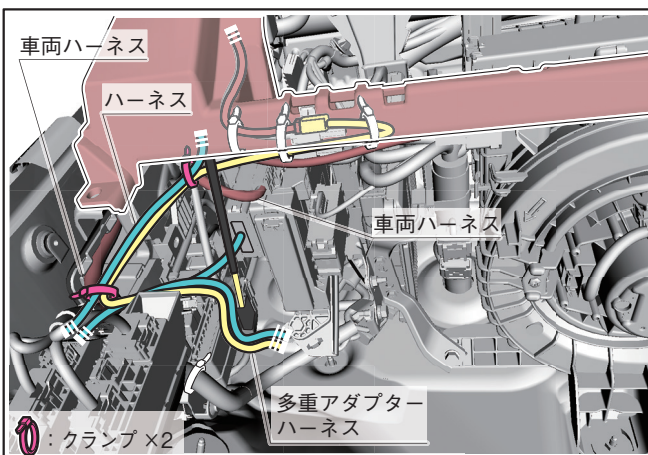
- (1) 多重アダプターハーネスの乳白色 2P コネクタをアンテナロッドの上に通す。
- (2) 乳白色 2P オプションコネクタを車両コネクタから取りはずす。
- (3) 多重アダプターハーネスの乳白色 2P コネクタを取りはずした車両ハーネスの乳白色 2P オプションコネクタに接続する。



TJP-C12

P9-2 ハーネスの固定

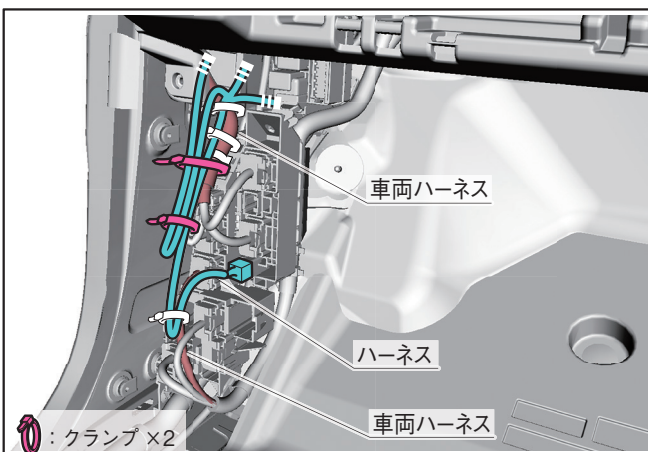
- (1) 多重アダプターハーネスを車両ハーネスに固定する。



TJP-C11

P9-3

- (1) 多重アダプターハーネス及びハーネスを車両ハーネスに固定する。



TJP-C16

P9-4

- (1) ハーネスを車両ハーネスに固定する。

作動確認

アドバイス

作動確認の前に、配線や取り付けに異常がないことを確認してください。

初期登録及びECU登録

- ① バッテリーの（-）側ケーブルを取り付けてください。
- ② VC開発部発行『トヨタ純正（用品）リモートスタート登録集』の「リモートスタート登録集 F」に従い、初期登録及びECU登録を行ってください。

＜ 作動にあたり、下記順序ですべての登録が必要です。（下記いずれかひとつでも登録されていない場合、正常に作動しません） ＞

① 初期登録 ⇨ 未登録の場合、リモートスタートが作動しません。

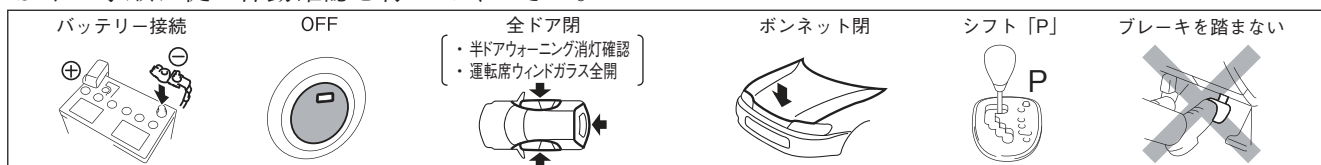


② ECU登録 ⇨ 未登録の場合、リモートスタートが作動しません。

※ 上記①～②を確実に登録後、作動確認を行ってください。

作動確認

以下の手順に従い作動確認を行ってください。



No.	操作	状態
1	電子キーでロックし、携帯機でエンジンスターツしてください。	<p>3秒間点滅 → 2秒間点灯 → エンジン始動（携帯機アンサーバック）</p> <p>E ボタンを押す → START ボタンを押す</p>
2	携帯機で、エンジンストップしてください。	<p>3秒間点滅 → 2秒間点灯 → エンジン停止</p> <p>E ボタンを押す → STOP ボタンを押す</p>

異常があった場合は、VC開発部発行『トヨタ純正（用品）リモートスタートサービス資料Type10（トラブルシュート）』に従い、点検を実施してください。

復元作業

「作動確認」完了後、下記の点に注意し、取りはずした車両部品を復元してください。

注意

- ① 車両及び用品ハーネスが噛み込んでいないこと
- ② ネジ類の締め忘れ、クリップ等の半嵌合がないこと
- ③ コネクター類の嵌め忘れ、または半嵌合のないこと
- ④ 車両部品にキズを付けないこと
- ⑤ ドアロック・パワーウインド・ハザード等、電気系統に異常のないこと

バッテリー復元時の注意事項

バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。

※車両システムの初期化には、GTS+等のツールが必要な場合があります。

配線図

